

日本一幸せな
高齢社会を目指す
天草の地域情報誌

※のさる…「天の恵みを与わる」の意味

のさる新聞

【名称】のさる新聞（無料）
【編集】花咲実
【発行者】しあわせラボ
【所在地】天草市本渡町広瀬140-4
【電話】0969(23)3839
【制作】のさる出版
《平成26年4月18日初版発行》

天草は感謝の遍路

世界遺産登録と共に、天草八十八ヶ所霊場巡りにもだんだん注目が集まり、これまで四国八十八ヶ所霊場巡りをしていた真言宗水月寺（菊池郡大津町）の御一行四十二名が初めて天草遍路を巡拝



本町の東向寺へ向かう水月寺御一行



柴田弘勝住職

天草遍路はどうでしたか？

菊池郡大津町の真言宗水月寺の柴田弘勝住職(78才)は、四国八十八ヶ所霊場巡りや、福岡の篠栗八十八ヶ所霊場巡りなどに例年巡拝しておられました。令和元年5月23日、24日の一泊二日ではじめて天草八十八ヶ所霊場巡りに四十二名の参拝者と共に巡拝されましたので、ご感想をおききました。

られたお遍路ではなく、天草の人たちが信心深く、ずっと昔から弘法大師信仰が深く根付いていたことを強く感じました。
普通、他宗の曹洞宗や浄土宗には真言宗の開祖空海である弘法大師をお祀りすることはありません。ただ、天草では宗派を越えてとても丁寧に弘法大師をお祀りしてあるのに驚きました。その上、天草の至る所で地域のお堂に御大師様がお祀りしてあることをみると、本当に天草の人たちは信心深いのだと感心致しました。

特に印象に残ったことは？

まさか天草にこんな立派なお寺がたくさんあるとは知らず、とにかく立派な寺院が多いですね。それに、お遍路をご案内してくださる先達さんたちが一生懸命お世話どりをして下さるのも印象に残っています。

天草や寺院の歴史などとても詳しく、学ばせて頂くことがたくさんあり、いい勉強になりました。一緒に巡拝した人たちもとても喜んで下さり、今回天草を巡らせて頂いて本当に良かったです。また機会があればぜひ天草遍路を巡らせて頂きたいです。

天草や寺院の歴史などとても詳しく、学ばせて頂くことがたくさんあり、いい勉強になりました。一緒に巡拝した人たちもとても喜んで下さり、今回天草を巡らせて頂いて本当に良かったです。また機会があればぜひ天草遍路を巡らせて頂きたいです。



天草遍路のお問合わせ先
天草八十八ヶ所霊場先達会事務所
電話 0969-23-3276

衝撃の真実!

天草には潜伏仏教徒がいた

知るほどに驚愕する天草の秘められた歴史の数々、中でも16世紀のキリスト教黄金時代、小西行長に廃棄された観世音菩薩を密かに守り抜いた潜伏仏教徒の貴重な石仏が益田の観音寺に遺っていた!

弾圧された仏教徒

世界遺産に登録された崎津集落にあるカトリック教会の渡辺隆義神父は、アルメイダ天草宣教450年記念式典で、神道、仏教、キリスト教の平和の祈りを催するに当たり、次のように語られました。

「天草はキリシタンが迫害、弾圧された歴史があると言うけれど、キリシタンが伝来した時、昔から天草にあった仏教や神道をキリシタンが弾圧した歴史もあるのです」

その渡辺神父の言葉を裏付けるように河浦町の益田の観音寺には、キリシタン大名だった小西行長が天草を統治した時代に、寺を焼き払い、仏像を破壊した歴史の遺物があります。



御本尊観世音菩薩は地下部にありモニターで拝める



岩に刻まれた観世音菩薩

対立を乗り越えて
天草の領民たちは、時の権力者の都合により心の拠り所とすめる神仏の信仰さえも自由にできませんでした。その中にあり、キリシタンが

領主の命令により領民の多くがキリシタンに改宗させられた

ある日のこと、益田の川の水面にキラキラ光るものが見えたので「いったい何だろう」と村人が目を凝らして見てみると、それは先祖代々拝んできたお寺の観世音菩薩の大きな石仏でした。信心深い村人たちは、巨大な石仏を「なんとまあ申し訳ないことを」と密かに引き上げて、表向きはキリシタンを名乗りながら、隠れて念仏を唱え観世音菩薩を守り通したのでした。

その後キリスト教が禁教となり、浄土宗観音寺が建立される時に、それまで隠していた石仏を観音寺の御本尊として祀ることになり今日に至っています。

水月寺の巡拝者に聞いた 天草遍路喜びの声

坂本成子さん(70才)

十五年前から四国遍路をはじめましたが、五年前に熊日の記事を見て天草遍路に、はまってしまい病みつきです。

松嶋孝介さん(75才)
天草のお遍路はすごいですね。小さな参り所と思つたら、四国別格霊場のように風格がある立派なお寺が多くとても驚いています。もっと宣伝したらいいですね。

小林登喜子さん(75才)
昨年主人が亡くなつて気落ちしていました。天草の遍路にきて、とても心が癒されて幸せを感じています。特に皆

禁教となつた250年の間誰一人として密告することなく、異教徒の命を守り続けた天草の人々の真心の歴史は、世界史に大きな希望の光を与えてくれます。

世界遺産登録に際し、崎津神社と普應軒とカトリック教会が出した三宗教の御朱印には、人類恒久の平和と幸福の祈りが込められています。

渡辺神父と全く同じ思いで御朱印を発布した崎津神社と普應軒の三宗教の神官や僧侶をはじめ地域の氏子、檀家、信徒など関係者の思いに敬服すると共に、その真心が天草を訪れた人たちに伝わり、やがて世界中の人々から慕われる平和のシンボルとして天草の歴史と文化が広がることを願うばかりです。

崎津三宗教の御朱印拝載者数

累計6400名を越える

世界遺産登録を記念してできた崎津三宗教の御朱印を求めた人数が、開始以来10ヶ月経って累計6430名を越え改元の5月は過去最高千二百余り

崎津の御朱印



御朱印ブームが追い風

崎津集落へ訪れる多くの人は、カトリック崎津教会の門前に立てかけてある崎津三宗教の御朱印の看板を見て驚きます。

「ええっ、キリスト教会の御朱印が頂けるんですか?」

「しかも、三つの宗教が仲良く一つとなつた御朱印がもらえるのですか!」

と口々に言いながら、三宗教の御朱印所がある曹洞宗普應軒にやってきました。

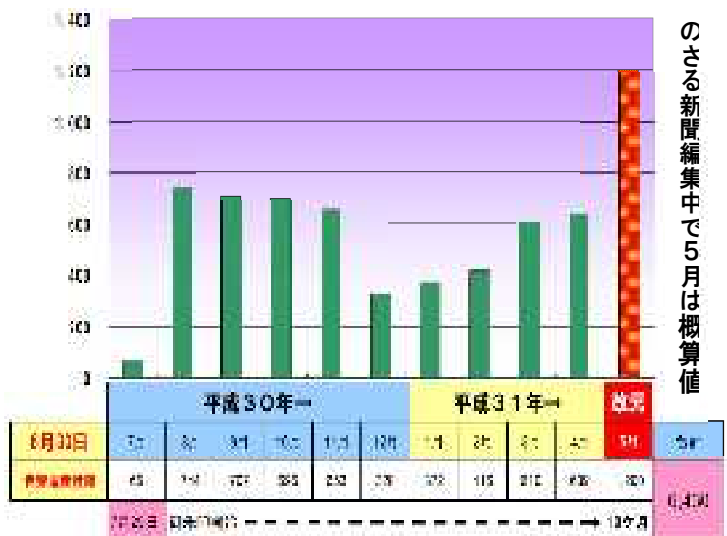
折柄の全国的な御朱印ブームと相まって平成から令和の改元が重なり、老若男女を問わず自分の御朱印帖を携帯して来る人たちが、



御朱印第1号は中村市長



令和元年記念の御朱印帖



のさる新聞編集で5月は概算値

第一号は中村五木市長でした。中村市長は「多額の報奨金もらえたのに250年の間一人の密告者もいなかったお陰でキリシタンが潜伏できたことが、世界文化遺産となった理由です」と市長室の来訪者に神棚のように飾られている御朱印帖の説明をしています。

世界に誇る天草の心

三宗教の御朱印の意味が分かった人たちの中には、悲劇的な天草の歴史の中で、宗教を越えて共に助け合った天草の人たちの心に感激して、涙を流す人もいます。

中には、これは世界に誇るべき日本の素晴らしい文化だから、もっとPRして下さいという人もいます。

さらに、この貴重な御朱印を手に入れた人たちが、インターネットを通じてどんどん写真を拡散していることもあり、最近では東京本社からNHKや日本テレビ、大阪読売テレビなど主要なテレビ局の取材やロケが増えています。

ロケに来たタレントの渡辺徹さんが「貧しい中でも人の命を大切にしてきた天草の人たちの優しい心に打たれます」としみじみと語った言葉が印象的でした。

魅力的な老人クラブの活動紹介

本渡北・牛の首老人クラブ

若々しく元気に活動する



平成30年度全国老人クラブ沖縄大会(平成31年12月5日)

牛の首老人クラブ 吉永繁俊 会長

全国優良クラブ賞

地球四周半のウォーキング歩行記録を作った牛の首老人クラブが全国優良クラブ賞



公民館で健康寿命を延ばす体操



毎日コツコツウォーキング

ウォーキング年間実施記録表

	参加者	合計歩数	歩幅60cmでの距離
H25年	18名	17,327,574	10,397
H26年	33名	56,378,707	33,827
H27年	33名	55,140,182	33,084
H28年	34名	57,607,388	34,564
H29年	38名	63,624,009	38,174
H30年	43名	63,832,344	38,299
合計		313,910,204	188,346

みんなで地球4周半の距離を歩いた

地球の一周 40,075 km



牛の首老人クラブは、様々な活動を行っています。中でもウォーキングの歩数を距離に換

と笑顔でふれあうこと。健康の基本は、体を動かすこと、頭を動かすこと、そして人と笑顔でふれあうこと。

牛の首老人クラブの会員は、定期的に公民館を拠点にして、誕生会や、講演や研修会を催し、みんなが笑顔で楽しくふれあう場を作っています。

みんなが集まって楽しく活動することで、地域の高齢者がいつまでも心身共に若々しく暮らせることが何よりの魅力です。

楽しい老人クラブ

笑顔で毎日楽しく暮らすために最も大切なことが、人とふれあい、笑うことです。

健康寿命を延ばすため 老人クラブの活動が、あなたの健康寿命を延ばすとしたら、こんなに素晴らしいことはありません。 誰でも、健康で長生きしたいものです。どんなに長生きしても、寝たきりでは辛いばかり。 どうせ長生きするのなら、健康でイキイキ長生きしたいのが、すべての人の願いです。 そんな願いを叶えるために、地道にコツコツ健康寿命を延ばす活動をしているのが、本渡北地区の牛の首老人クラブです。 健康の基本は、体を動かすこと、頭を動かすこと、そして人と笑顔でふれあうこと。

本誌第7号でもご紹介した本渡北地区の牛の首老人クラブの活動が、昨年12月5日沖縄県宜野湾市の沖縄コンベンションセンターで開催された全国老人クラブ沖縄大会で優良クラブ賞を受賞しました

「感謝したらガンが消えた！」 それは本当の話なのか？

のさる新聞第13号で、筑波大学名誉教授の村上和雄博士の「笑って病気が治る」という記事を掲載しました。ところが、村上和雄博士の本を読んで、実際に「感謝してガンが消えた」主婦が熊本市内に実在したのです。さっそく取材してきました。



村上和雄 博士

「確かにその生命の暗号を読み解いた科学者は偉大かもしれない。しかし生命の暗号を読み解く者がいる以前に必ずその暗号を書き込んだ存在がいるはずに違いない。」

その偉大なる存在を『サムシンググレート』と私は名づけました」と、語られました。

このお話は、今年の1月30日にみつばちラジオの「幸せのカフェいんどサロン」で、村上和雄博士に花咲実が電話で直接お聞きしたお話でした。

そして、『のさる新聞』第14号でも村上和雄博士の「笑うと遺伝子のスイッチがオンになり、糖尿病やリュウマチ、ガン細胞も治癒される」という記事を掲載しました。

感謝してガンが消えた人

ところで、その後すごい話を聞いたのは2月下旬でした。たまたま知人と村上和雄博士の話をしていると、がん之余命一ヶ月を宣告された熊本

市内在住の主婦が、村上和雄博士の『生命の暗号』という本を読んで、それからひたすら感謝を続けた結果、ガンが完治して、現在その体験を本にしているというのです。

それはすごい事だと思いつく、その本を取り寄せました。本のタイトルは『遺伝子スイッチオンの奇跡』がありがとうを十萬回唱えたらガンが消えました』で、著者は工藤房美さんという方でした。



左…のさる新聞編集長 花咲実 右…工藤房美さん
(インド・ネパールレストラン ロータスにて)

その本を読んで衝撃を受けました。ステージ4のガンの末期患者が「ありがとうございます」と十萬回、まるで念仏のように唱え続けていたら、ガンが跡形もなく消えてしまった奇跡の体験談が克明に書かれていたのでした。

突然のガン発病

工藤さんが発病したのは、ご主人と高校生を筆頭に三人の息子さんと暮らしていた48歳の時でした。

平成18年4月29日みどりの日に、工藤さんは突然、滝のように鼻血が流れて止まらずトイレに駆け込みました。

しばらく様子をみていましたが、声も出せないくらい鼻血ひどくて止まらないので、5月1日に熊本市市民病院に検査に行きました。

医師は驚いた表情で、「ピシッ！」と、工藤さん太ももをひっぱたき

「きみはガンだよ！
なんで、こがんなるまでほたつとつたんだ！」
と診察台で横になっていた工藤さんを怒鳴りつけました。診療室と待合室にはたぐさ

んの患者さんがいたのですが、医師の大きな怒鳴り声が響き、一瞬シーンと静まり返ったそうです。

その後、精密検査により、工藤さんはガンの末期症状で、子宮頸がんだけでなく、肺と肝臓と、あとで分かったのですが骨盤にも転移し、治療は極めて困難と診断されました。

担当の医師は、実直な方で、早期発見なら治療により対処できるが、あまりにガンが広がり過ぎて末期で手術しても手の施しようがないことをひどく嘆かれたそうです。

それから工藤さんの人生は坂道を転げ落ちるようにどん底へと向かいます。

今まで普通の生活をしてきて、忙しい中にも四人の家族と一緒に暮らしてきたこの世の暮らしが間もなく終わる。

最大限の治療を施すために、日常生活からかけ離れた別世界の入院生活を余儀なくされ、今までの日常的な暮らしが遠のいていきました。

自分の人生が間もなく終わる恐怖の中で、工藤さんは三人の息子さんたちに、遺書を書き遺したそうです。

壮絶な痛みを伴う手術

その後、工藤さんは、子宮頸がんのラルスという手術を受けました。

この手術のあまりの痛さに、中には病院を逃げ出す人がいるそうです。治療には、痛みを堪えるために口にはタオル

を詰め込みます。痛み止めを使わず、身体が一ミリも動かないように診察台に器具を固定するのに約一時間を要します。

生来我慢強い工藤さんでしたが、痛み止め無しに患部を直接治療するため、発狂しそうなほどの痛みでした。

このようなラルスを合計三度も受けなければならぬと聞いて、これは治療ではなく拷問だと思い、何度も逃げ出すと思ったそうです。

『生命の暗号』との出会い

壮絶な痛みを伴う治療を施しても、命がたすかる見込みがないことに、工藤さんは奈落の底に突き落とされたような時を過ごしていました。

ところが、そんな工藤さんに天からクモの糸が垂れるように、救いとなる不思議な出会いがありました。

三男が小学生の時、PTA役員をしていた当時の先生が見舞いに来て、一冊の本と手紙を置いていかれたのでした。

手紙には「(前略)：この本は私がとても感動した本です。筑波での研修会に行ったとき、その講師が村上和雄先生という方で、その先生のお話にとっても感動したのです。：どうか、この本を読んで元気になってください」

と書かれてありました。それは『生命の暗号』(村上和雄著)という本でした。



工藤さんが読んだ村上和雄博士の『生命の暗号』

「ばんざーい！」

「お父さんの染色体が二十三

そして、工藤さんはその本を手に取って読み始めました。遺伝子とかバイオテクノロジーとか難しい言葉が出てきて、そんな世界は自分とは全く関係ないと思っていたのが、読む進むうちにその内容がとも面白くて、どんどん引き込まれていきました。

「ヒトの細胞一個の核に含まれる遺伝子情報量は三十億の化学の文字で書かれており、それをもし本にすると、一ペー

ジ千語で千ページの本三千冊分になる。これだけの膨大な情報量を持った遺伝子が、六十兆個の細胞の一つひとつに全く同じ情報として組み込まれている」

読み進めていくうちに、「遺伝子って何？」

「私の身体の中で、遺伝子はどんな働きをしているのだろう？」

という疑問が湧いてきて、無我夢中にページをめくったそうです。

「人間のDNAのうち、実際に働いているのは全体のわずか5パーセント程度で、そのほかの部分はまだよく分かっていない。つまりまだオフになっているDNAが多い」

「人間はいつも前向きで元気ではつらつしている、すべてが順調にいくようになる。そういう時の心の状態は、よいDNAをオンにして、わるいDNAをオフにする働きがある」

という生命の暗号について驚愕の内容が書かれていました。

「私自身は人間を超えた存在のことを、ここ十数年来『サムシンググレート(偉大なる何者か)』と呼んでいる。そういう存在を想定しないと、小さな細胞の中に膨大な生命の設計図を持ち、これだけ精妙なたらきをする生命の世界を当然のこととして受け入れにくい」

と、これまで先人たちが神仏として敬った生命の根源にある存在を、「サムシンググレート」と表現されてきました。

「お父さんの染色体が二十三個、お母さんの染色体が二十三個。一組の両親から生まれる子供には七十兆通りの組み合わせがある。最初の生命が生まれる確率は、一億円の宝くじに百万回連続して当たる確率とほぼ同じ」

という話を読んで、もはや自分の命が終わることを嘆いてなんかいられない。地上に数え切れないほどの動植物の命がサムシンググレートから生かされている中で、自分が人間としての命を与えられていることがありがたいと思うと、感涙にむせび泣き、涙が一晩中止まらなかつたそうです。

工藤さんは、それから自分の体を作っている六十兆個のすべての細胞が尊く思えてきて、どんな細胞にも感謝せずにはいられなくなりました。

そして、生きていく間、六十兆個すべての細胞に感謝しようと思えます。

その後、抗がん剤治療によって髪の毛がバサッと束になっ

たのでした。

次の瞬間、シーンと静まり返った夜中の二時の病棟で人目もはばからず、大声で

「ばんざーい！」

「お父さんの染色体が二十三

すると、村上博士が熊本で講演会があるから会おうと言われ、村上博士に初めて面談したのでした。

村上博士は「あなたは私の理論を実証してくれた人だから、他にあなたのように苦しんでいる人がいたら、ご自分の体験を話してあげてください」と言われたそうです。

それ以来、工藤さんは御恩返しのため、自分と同じように病苦に悩む人の相談に乗ったり、依頼があれば講演に出講したり、本を執筆しておられるそうです。

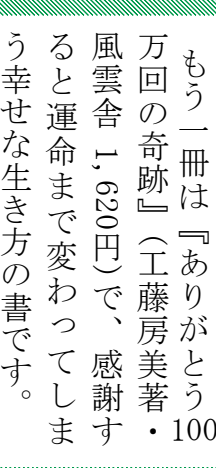
【関連書籍のご案内】

工藤房美さんが、がんの闘病生活の中で起きた奇跡の体験を綴った書籍が2冊発行されています。

一つは『遺伝子スイッチ・オンの奇跡』(工藤房美著・風雲舎 1,512円)で、特に現在がんの闘病生活をしている方とご家族に生きる希望を与えてくれる体験記です。



工藤房美著 風雲舎 1,620円



工藤房美著 風雲舎 1,512円

がん細胞を撃退するナチュラルキラー細胞

人体には、がん細胞など病原体を攻撃してやっつけるナチュラルキラー細胞(略してNK細胞)があります。

精神的にストレスが高まるとNK細胞は弱体化し、がん細胞に負けてしまいますが、精神的に充実するとNK細胞は活性化し、がん細胞を撃退すると言われています。

感謝の心で「恩返し」

それから工藤さんは、『生命の暗号』の著者村上和雄博士に、自らの奇跡の体験つづりを、感謝を込めて御礼の手紙を書きました。

笑顔と幸せを作る みつばちライブラリのご案内

みつばちラジオの役立つ情報



「ぐっすり眠れる大人の昔ばなし」を収録中の立花佐代子さん



オーディオCDブック



「笑顔は笑顔をよび 幸せは幸せをよぶ」みつばちラジオの番組の中で特に幸せな暮らしに役立つ情報をオーディオCDブックにして、いつでも、どこでも誰でも聞けるように致しました。今回は4つの魅力的なオーディオCDブックをご紹介します。

注文番号1番 天草弁ラジオ体操 監修 鶴田功



発売以来爆発的人气!

ラジオ体操がこんなに楽しいなんて! 毎日笑いながら体操する人が続出! お土産に買う人も結構います!

¥1,080円(税込み) **TUTAYA天草店でも販売**

注文番号2番 ぐっすり眠れる大人の昔ばなし



このCDは夜なかなか眠れない人や、一人で寝るのが寂しい人のためにできた大人のための昔話です。朗読はみつばちラジオでもおなじみの立花佐代子さんで、まるで母親が幼子に優しく語りかけるような口調にいつのまにか寝入ってしまいます。また、日本各地の古き良き昔話が14話も入っていて、何度聞いても聞き飽きず、夜が心地よい癒しの時間に変わります。 <朗読 立花佐代子>(収録71分20秒)

¥1,620円(税込み) **TUTAYA天草店でも販売**

注文番号3番 村上和雄博士の 幸せのスイッチオン



バイオテクノロジーの世界的権威の村上和雄博士が、みつばちラジオ「幸せのカフェめいどサロン」で2日間にわたり遺伝子が目覚めて幸せに生きる秘訣を語られた他では聞けない貴重な音源です。ベストセラー『生命の暗号』を読んで実際にがんが治った熊本市の工藤房美さんご本人の体験談も入っています。 <聞き役 花咲実>(収録62分00秒)

¥2,700円(税込み) **のさる新聞限定販売**

注文番号4番 幸運にのさる 天の蔵



花咲実の作品の中で、すでに絶版になったにも関わらず最も反響が大きく、「涙が止まらない」「まるで自分と同じようだ」「何度読んでも心にしみる」と再販が待ち望まれていた作品のCD版が出ました。絶望の人生から幸運の道を開いた実在の人物をモデルに江戸時代の天草を舞台に繰り広げられる感動の歴史物語です。 <朗読 花崎実>(収録67分42秒)

¥1,080円(税込み) **のさる新聞限定販売**

お申込み方法は2通り 以下を明記して

件名に「オーディオCDブック希望」と記載し

- ①氏名
- ②年齢
- ③住所
- ④電話番号
- ⑤注文番号×個数

【1、ハガキの場合】
〒863-0001
天草市本渡町広瀬140-4
しあわせラボ 宛



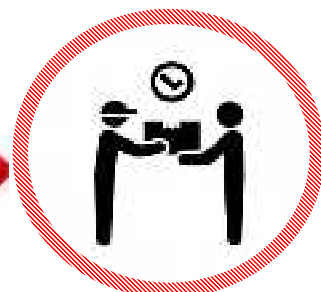
に投函

【2、FAXの場合】
Fax番号
096-300-3355



へ送信

今なら送料無料! 商品到着 後払い



レターパックでご希望の商品が届きます



ゆうちょ銀行

同封の注文票を見て指定口座にお振込み下さい

注文番号1番	天草弁ラジオ体操
注文番号2番	大人の昔ばなし
注文番号3番	村上博士幸せのスイッチ
注文番号4番	幸運にのさる天の蔵

のさる新聞年間購読のお申込み

のさる新聞は年に4回、天草市と上天草市の老人クラブ連合会の全会員に無料配布している「日本一幸せな高齢社会を目指す天草の地域情報誌」です。

また、社会福祉協議会の各支所にも無料配布していますが、一般の方で年間購読(有料)を希望される方には、郵送しますので、下記へお申し込みください。



【① ハガキの場合】

件名に「のさる新聞年間購読希望」と書いて、住所、氏名、年齢、電話番号を明記して、

〒863-0002 熊本県天草市本渡町広瀬140-4
しあわせラボ のさる新聞編集部 宛

へ郵送してください。

【② FAXの場合】

件名に「のさる新聞年間購読希望」と書いて、住所、氏名、年齢、電話番号を明記して、

FAX 096-300-3355

へ送信してください。

折り返しのさる新聞最新号と年間購読料金の振込先を明記した注文票を送りますので、指定口座へ<年間購読料・1,000円>をお振込みください。次号から1年4回郵送します。

抱腹絶倒！インターネットで拾った

面白い看板特集



面白い情報をお知らせ下さい。花崎実が取材して、のさる新聞やみづばちラジオで取り上げる…かもしれません。FAX 096-300-3355

あまくさ生活相談支援センター

一人で悩まないで、お気軽にご相談ください

働きたくても働けない。住むところがない。生活費に困っている。など、生活に関するお悩みを4つの事業を利用して、生活の改善や課題解決のお手伝いします。

自立相談支援事業

生活に関するお悩みを幅広く受け付けて、具体的な支援プランを作成し、自立に向けた支援を行います。

就労準備支援事業

すぐに就労が困難な方には、一般就労に向けた基礎能力を養いながら、就労に向けての支援や就労機会の提供を行います。

家計改善支援事業

相談者が、自ら家計を管理できるように、状況に応じた家計収支計画の作成や家計の立て直しのアドバイスを行います。

一時生活支援事業

住居がなく生活に困っている方(ホームレス状態の方)に、緊急的な一時支援として、宿泊場所や衣食の提供をし、生活の立て直しに向けた支援を行います。(要件あり)



<専用電話>

- 五和地区の方.....090-6891-7125
- 本渡・新和地区の方.....080-2744-3008 または 090-6892-2185
- 有明・御所浦・倉岳・栖本地区の方...080-2744-1219 または 090-6891-1713
- 牛深・天草・河浦地区の方.....080-2745-0580 または 090-6891-9057



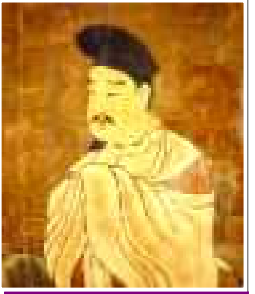
(お近くの天草市社会福祉協議会各支所でもご相談を受付ます) ※この事業は、天草市から受託し実施しています。



社会福祉法人 天草市社会福祉協議会

〒863-2201 天草市五和町御領 2943 番地
TEL (0969) 32-2552/FAX32-2551

令和元年初夏の運勢判断



干支開運判断

占陰陽術



平安時代の陰陽師安倍晴明が用いた抜群的中率を誇る陰陽占術を用いて、あなたの干支の現在の運勢を占いました

巳 (み)	辰 (たつ)	卯 (う)	寅 (とら)	丑 (うし)	子 (ね)
現状が行き詰まりを見せているのであれば、たとえ非常な手段に訴えてでも、危険を伴ってでも、打開策を講ずるべきであるということになります。あなたにとって大切なことだと思いうな、大きな決断が必要です。	志を持つても、何らかの事情によって行動が起こせない状態が続きますが、最後には思いを遂げることになります。運氣自体は満ちていますが、今から芽が出る時で、待つことが吉です。	自らの才能が生かされて、伸び栄える時で、精神的にも充実していて、種から芽が勢よく出て枝葉が茂ります。調子が良い時ですが、凶に乗りすぎて、地道な努力を怠らないことで、物事が上手くいきます。	誠実であれば大河を渡る危険を冒すことも万事順調に進みます。自信を持って積極的に行動してよい時で、交渉ごとも誠意を持って臨めば成立します。特に懸念にしている人と心が一つになって、物事がうまくいきます。	帆を張って船が水上を進む象といわれ、外に向かってエネルギーを発散させ、自分の願望や計画を成し遂げていく時で、伸び栄える時運です。それに伴い、仲間の離散などあるので、気を引き締める必要があります。	心広く人と仲良くすれば、願いは通り、危機や行き詰った状態も乗り越えることができます。大切なのは人との和合で、自我を通さずに相手を立てると、相手の応援により救われるでしょう。
亥 (い)	戌 (いぬ)	酉 (とり)	申 (さる)	未 (ひつじ)	午 (うま)
今は自然に道が開けていく状態ではないので、これから苦労が続きます。慎重に物事に対応し、解決の方法を選んで、問題と真正面から取り組んでいくしかありません。そうすれば必ず道は開けていきます。	貴方が自分の生計や身を立てるために何をやっているか、それは正しいものであるかを見つめ直した時に、それが正しいのであれば良い結果が出ます。注意すべきは、言動には慎み、飲食は節制すべきです。	誠実な心を持ちながらも、やむを得ず争う状態となることがあります。反省して折り合えば吉となりますが、最後まで争い続けられれば凶で惨めな結果を招くこととなります。先輩の意見に従うと開けます。	大河を渡るに利がある運勢で、大きな物事が進展します。また、目の前に困難がふりかかっても、「災い転じて福となす」運勢で、どんな困難も、天然自然の理を守って、歩むなら、必ず良くなります。	正しいと信じ、これまで歩んできた道を歩み続けるのであれば、願い事はない、何の問題もありません。ともかく積極的な行動に出ればよい結果を得られますが、決して人の道を外ささないことが肝要です。	それなりの良い状態なのですが、盛運の極みというわけではないので、大事に強気で臨むことは良くありません。日常の仕事や家事などをテキパキこなしていくのが良く身の程をわきまえ低姿勢で事に当たるならば成功する。

天草よろず相談所



もう大丈夫ですよ！
天草よろず相談所

家庭、高齢者、子育て、いじめ、仕事、金銭、縁談、人間関係、病気が、依り、心の病等には言えない悩み相談に応じます。

また、ご相談だけでなく、行政関係部署や社会福祉協議会、その他諸々の機関と連携して、適切な仕組みや制度を活用して、専門家による問題の解決のお世話取りも致します。

さらに、人間関係の改善の仕方、助言、生きがい探しのお手伝い等、自分らしく幸せに暮らすためのご相談にも応じます。

あなたや身の回りで苦しんでいる方がいたら、無闇に悩み続けず、どうぞ今すぐご相談ください。※守秘義務を厳守致しますので、安心してご相談下さい。

【お問合せ】天草よろず相談所
【住所】天草市本渡町本戸馬場1561-1
【電話】(0969) 23・0171
【直通】080・5214・1561 (山口)



ショーペンハウエル

多く笑うものは
幸福であり

多く泣くものは
不幸である

ショーペンハウエル
(ドイツの哲学者)

笑う門に福来たる

最近笑いを忘れていませんか？
家族の中にどれほど笑いがありますか？
職場の中にどれほど笑いがありますか？
地域の中にどれほど笑いがありますか？

あなたが幸せかどうかを計る最も分かり易いバロメーターは、あなたが一日でどれほど笑っているかです。

不幸な人に共通するのは、笑顔が全くないこと。笑いは、神様が人間に与えられた幸せになるためのプレゼントです。よく笑う人は、心も体

も元気になります。同時に、笑う人間関係はとて和やかで、お互いが信頼関係で結ばれます。

あなたから笑顔が消える時、不幸の黒雲があなたの心を覆って、良いことが起こりません。

「笑う門に福来る」ということわざは、笑いは魔よけであり、福の神を呼び寄せる縁起ものであるということなのです。

これは、古今東西、誰もが幸せになる大切な秘訣です。

だから、心がけて笑いましろう。家でも、職場でも、地域でも、友達同士でも。

みんな笑うと幸せになる！